

三原市立第二中学校だより

校訓「響き合う二中っ子」

第 15 号

キャッチコピー「響き合っていますか、私たち」

平成 23 年 9 月 16 日

記憶に残る大会となった第 65 回体育大会！ —仲間を信じ仲間との絆を深めた生徒たち—

第 65 回体育大会が 9 月 11 日(日)に開催されました。節目となる第 65 回体育大会は忘れられない記念すべき大会となりました。

校歌斉唱の物足りなさや少々のルール違反を除くならば、概ね満足のいく立派な体育大会であったといえます。勝負にこだわり続けた競技、熱のこもった演技など「ここまでやるか」と思わせるほどの熱中ぶりは、例年以上のものを感じさせてくれました。それだけ生徒諸君の体育大会への思いが熱きものであったということです。見ていて迫力を感じましたし、頼もしさを感じました。このエネルギーはどこから生まれたのでしょうか。

生徒の総意で設定された大会のテーマの「Believe」「絆」は、見事なまでに達成されました。100m 走での力いっぱい走る姿、団体競技での団結力・チームワーク力、三年生の力強いソーラン、美しさを表現したマスゲーム、自然発生的に盛り上がった応援合戦など、見るべきものが多々ありました。中でも 4 段タワーの成功への挑戦のドラマは、二中の歴史に名を留めることになるでしょう。とりわけ多くの生徒が期せずして寄り添い、タワーが建つことを願って励まし続ける姿は、見ている人々の心を打ちました。これらの光景は、まさに二中の校訓にいう「響き合う二中っ子」そのものでした。我が二中の生徒たちがここまで成長している姿を見て、この上ない喜びを感じました。

今大会のテーマ、「Belive～仲間との絆を胸に～」は真に輝くものとなりました。



9 月後半の行事予定

日	曜	行事予定
18	日	陽明会拳成館支部空手道大会(8:00～17:00)
20	火	三原テレビ・三原市役所秘書広報課来校(13:25～取材の打合せ)
21	水	県中理科部会、校内研修会(道徳・数学)、PTA 本部役員会
24	土	中体連広島県総合体育大会(野球部・陸上部・柔道・剣道・バドミントン・体操)
25	日	中体連広島県総合体育大会(野球部・陸上部・柔道・剣道・バドミントン・体操)
27	火	全国学力状況調査(3 年)、三原テレビ・三原市役所秘書広報課来校(13:25～取材)
28	水	校内研修会、PTA 実行委員会

広島県総合体育大会で有終の美を飾れ！

—「誇り」と「絆」を確かなものに—

三年生にとって最後の大会となる広島県総合体育大会が目前となりました。(陸上部は 11 月 13 日<日>に行われる中国中学校駅伝大会が最後の大会となります。)南部地区大会を制し、南部地区を代表して臨むことになるビッグな大会です。悔いが残らないよう、残された日々を充実させ、万全の態勢で決戦の場を迎えて欲しいものです。

広島県総合体育大会出場(9/24,25)—団体・個人

野球部	倉本秀介—柔道
尾高佑依—柔道	上原唯奈—柔道
田中聖也—バドミントン	米原瑞貴—バドミントン
森 裕之—剣道	森嶋仁佳子—体操
背戸美幸—陸上共通女子 800m,1500m	田中真澄—陸上共通女子 1500m
吉永憲司—陸上共通男子 100m,200m,400mR	谷 俊吾—陸上共通男子 400m,400mR
射場瑞月—陸上共通女子 800m	森田伊織—陸上共通男子走幅跳, 400mR
前田美佳—陸上共通女子 1500m	高田将太—陸上共通男子 400mR
吉岡憲志—陸上共通男子砲丸投	南部地区の代表としての自覚を！

30 年ぶりに二中に戻ってきた記念碑！

—井上 裕先生が野球部監督時代の偉業—

今から約 30 年前のこと、井上 裕先生率いる野球部が広島県中学校軟式野球選手権大会で優勝し、中国中学校軟式野球選手権大会で準優勝した時の記念すべき石碑が校訓の石碑の隣で輝いています。この記念碑の隣に並ぶ石碑はどの部(個人)なのでしょうか。